

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] ANCA 陰性例の好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)における末梢血好酸球数と神経症状の関連

[当院研究責任者] 部署名 神経内科 氏名 湯浅浩之

[研究の背景] ANCA 陰性 EGPA における臨床症状を解析する

[研究の目的] ANCA 陰性 EGPA の症状の特徴を解析することで、診断の向上と最適な治療法の選択が可能になるような知見を得ること

[研究の方法]

●対象となる患者さん

好酸球性多発血管炎性肉芽腫症ならびにアレルギー性肉芽腫性血管炎の患者さんで、2008年4月1日から2018年3月31日の間に同じ病気で当院に通院歴のある方。

●研究期間： 承認後から 2019年 6月 30日

●利用する検体、カルテ情報

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、神経伝導検査）、治療内容

●検体や情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である湯浅浩之が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 神経内科 氏名 水谷佳祐 _____

電話 0561-82-5101

FAX 0561-82-9139

情報公開用文書 雛形

【使用上の注意】

この雛形は、研究対象者からインフォームド・コンセントを受けることなく、研究の実施について研究対象者に通知または公開を行い、実施する研究における「情報公開用文書」を対象としています。「雛形」ですので、必ずしもこの通り書く必要はありません。以下の点に注意して作成してください。

- 読む対象は研究対象者およびその関係者です。専門用語、医学・医療関係者以外に分かりにくい用語などはなるべく使用しないでください。
- 「赤字」は記載上の注意ですのでそれを参考とし、提出の際は削除してください。
- 「青字」部分は例文として記載していますので、研究内容に応じて記載してください。
例1は多施設共同研究、例2は自施設単独研究を想定しております。
- 「黒字」部分は基本的にはそのままご利用ください。